

令和 4 年度 事務事業評価シート

事務事業の概要・計画 (PLAN)

事務事業名	地域力創造アドバイザー事業	会計名称	一般会計		担当課	地域創生課	
		予算科目	2 款 1 項 7 目	事業番号	255	所属長名	松本宏
事業評価の有無	<input checked="" type="checkbox"/> 評価対象事業 <input type="checkbox"/> 評価対象外事業 (事業の概要・結果のみ)				担当責任者名	関木浩司	
法令根拠等	伊予市自治基本条例、第2次伊予市総合計画後期基本計画				実施期間	【開始】	令和 / 平成 4 年度
総合計画での位置付け	参画協働推進都市の創造 市民が主役のまちづくり					【終了】	令和 6 年度(予定) <input type="checkbox"/> 設定なし
総合計画における本事業の役割	多くの知見を有する地域力創造アドバイザーを導入し、市民と行政との協働の取り組みを推進する						
事業の対象	市民、まちづくり団体、市職員		事業の目的		人口減少・超高齢化社会の到来、住民の価値観の多様化など社会情勢の変化に伴い、創意と工夫に富む地域経営が求められている。そうした観点から、自治体を中心として関係団体・企業を含めて、職員一人ひとりの資質を向上させ、地方創生を担う人材を育成し、そのネットワークをつくっていくことが求められている。それぞれの特性を生かした自立的で魅力あふれる地域づくりを進めるためには、縦割りの専門人材のみならず、広く多様なノウハウや知識を持ち、横にネットワークや人脈を広げていく人材が必要になっている。今回、人脈や経験豊かな地域力創造アドバイザーを登用することで、地方創生を担う中核的な人材を育成するとともに部署横断の横断手法により業務遂行を図っていく。		
事業の内容 (整備内容)	地方創生分野における助言・提言、部署横断的取組の推進 (ワークショップ)、市職員人材育成研修等		昨年度の課題に対する具体的な改善策		令和4年6月補正による新規事業		

事業活動の内容・成果 (DO)

事業費及び財源内訳 (千円)							事業活動の実績 (活動指標)					
項目	前年度決算	当初予算額	補正予算額	継続費その他	翌年度繰越	決算額	項目	単位	前年度実績	4年度予定	9月末の実績	4年度実績
直接事業費	0	0	3,091	0	0	2,806	職員研修会 (勉強会)	回	0	6	3	6
財源内訳												
国庫支出金			0	0	0	0						
県支出金			0	0	0	0						
地方債			0	0	0	0						
その他			0	0	0	0	アドバイザーによる助言提言	回	0	20	10	19
一般財源	0	0	3,091	0	0	2,806						
職員の人工 (にんく) 数	0.00	0.30				0.00	市民向け人材育成セミナー	回	0	0	0	0
1人工当たりの人件費単価	0	7,794				7,794						
※ 直接事業費+人件費	0	2,338				2,806						
主な実施主体	直接実施		実施形態 (補助金・指定管理料・委託料等の記載欄)									
向こう5年間の直接事業費の推移 (千円)					5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	5年間の合計		
					5,594	5,500	0	0	0	11,094		
成果指標	指標	職員研修会 (勉強会) 及び市民向け人材育成セミナー参加者数	単位	人	⇒	区分年度	前年度	4年度	5年度	目標	6年度	
	指標設定の考え方	地域づくりにおいて、リーダーの役割を果たす人材をいかに育成するかが重要であるため、研修会・勉強会・セミナーの参加者を指標とする。				目標	0	100	200	200		
	指標で表せない効果	研修後の各自の取り組みについて、正確に把握ができない。				実績	0	144				

施策を踏まえた判断	二次判定	<input type="checkbox"/>	一次判定結果は以下の点について良好と評価し、更なる事業推進を求める。	⇒ 指摘事項を踏まえ、事務改善、事業推進に努め、今年度の事務事業評価シートに反映させること。
		<input checked="" type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業継続と判断する。	
		<input type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業継続と判断するが、以下の課題を新たに追加する。	
		<input type="checkbox"/>	一次判定は以下の点について外部評価が必要と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。	
		<input type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業縮小と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。	
		<input type="checkbox"/>	一次判定結果のとおり事業廃止と判断し、行政評価委員会に諮ることとする。	
		<input type="checkbox"/>	既に事業廃止が決定していることから、廃止に向けた手続を行う。	

行政評価委員会の答申	外部評価	答申の内容
<div style="border: 1px solid black; height: 100px;"></div>		

今後の方向性 (ACTION)

の経営者判断	事業の方向性		コメント欄
	<input type="checkbox"/>	さらに重点化する。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	現状のまま継続する。	
	<input type="checkbox"/>	見直しの上、継続する。	
	<input type="checkbox"/>	事業の縮小を検討する。 事業を縮小する。	
	<input type="checkbox"/>	事業の休止、廃止を検討する。 事業を休止、廃止する。	
<div style="border: 1px solid black; height: 100px;"></div>			